

アサヒビール株式会社による寄附金贈呈と「協働の森づくり事業」協定締結について

2013年12月26日

アサヒビール株式会社では、【アサヒスーパードライ「うまい！を明日へ！」プロジェクト～四国の水・森に、感謝。～第9弾】として、“アサヒスーパードライ”と“アサヒスーパードライードライブラッカー”の売上1本につき、1円を寄附する活動を、平成20年から毎年展開されています。

この度、第9弾プロジェクトの実施による寄付金贈呈式と、「とくしま協働の森づくり事業」パートナーシップ協定締結式を開催しましたのでお知らせします。

日 時 平成25年12月25日 午後3時30分～

場 所 徳島県庁知事応接室

出席者 アサヒビール株式会社徳島支社

徳島支社長 藤原 邦夫 副部長 森 敬男 四国統括本部営業企画部長 岩間 隆資 営業企画部担当課長 杉崎 友紀 副課長 福岡 啓介

徳島県

徳島県知事 飯泉 嘉門 農林水産部長 吉田 和文 林業飛躍局長 伊藤 晴夫 林業戦略課長 岩野 泰三
公益社団法人とくしま森とみどりの会
常務理事 井上 雅仁

◇第9弾キャンペーン寄附金贈呈式

第9弾プロジェクトは、平成25年10月に製造された“アサヒスーパードライ”及び“アサヒスーパードライードライブラッカー”の売上を対象に実施されました。

当プロジェクトによる寄附金額は142万727円で、平成20年春の第1弾からの寄附金総額は、1,891万2,914円となりました。

寄附金は、「とくしま協働の森づくり事業」で実施する、美馬市や吉野川市の森林整備(間伐)などに活用されます。



キャンペーンの報告



記念撮影

◇「とくしま協働の森づくり事業」パートナーシップ協定締結式

アサヒビール株式会社徳島支社では、平成21年度の「とくしま協働の森づくり事業」開始当初から参画し、県内各地で間伐や植樹などの森づくりを実施しています。

これまでに、つるぎ町や那賀町、三好市など県内6箇所で、30.87haの森づくりを実施しており、認定された森林CO2吸収量は226.53t-CO2/年となっています。

また、アサヒビール株式会社徳島支社では、地域との共生や地域貢献を目標に掲げ、ボランティア活動への社員参加も積極的に推進するなど、地域に密着した活動を展開しており、「とくしま協働の森づくり事業」で実施する森づくり活動には、社員自らが参加し、地域の方々と共に活動しています。

今回締結したパートナーシップ協定の概要は次のとおりです。

森林の所在地	美馬市、吉野川市
森づくり内容	スギ・ヒノキの間伐
面 積	11.0ha



パートナーシップ協定書への署名



記念撮影

◇今後の予定

頂いた寄附金により、美馬市穴吹町口山と吉野川市川島町から美郷に至る県道周辺の森林整備(間伐)を実施します。
また、アサヒビール株式会社社員の皆さまが、地域の方々と共に森づくり活動を行う計画ですので、その様子は森づくり活動後にご紹介いたします。

森林整備(間伐)完了後には、CO₂吸収量を算定し、第三者委員会による認証を得たうえで、「森林CO₂吸収量証明書」を交付する予定です。

「とくしま協働の森づくり事業」では、引き続き、ご協力いただける企業の皆様を募集しています。より多くの皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

[協働の森づくり事業トップへ→](#)

地図



関連ワード

[森づくり](#) [協働の森](#)

お問い合わせ

林業戦略課
公有林化担当
電話:088-621-2458
ファクシミリ:088-621-2861
E-Mail: ringyousenryakuka@pref.tokushima.jp

[戻る](#)

| [個人情報の取り扱い](#) | [著作権](#) | [免責事項](#) | [お問い合わせ](#) | | [RSSについて](#) |